

認定特定非営利活動法人
たすけあいの会ふれあいネットまつど
【第1号議案：2025年度事業報告】
(2025年4月1日～2026年3月31日)

(総論)代表の交代と事務所の移転があった2025年度

28年目にあたる今年度は、2025年5月には前代表の佐久間浩子さんの急逝に伴う、代表交代。そして、2025年11月には事務所の移転と予想もしなかった出来事がありました。

存続の危機がありました。皆さんのご支援のおかげで乗り越え新しい事務所でふれあいの心を忘れずに活動してきました。

そのような背景の中でも、6つの事を重点に実施してきました。

1. 事務所移転

1. 2018年3月から金ヶ作に事務所を構えて活動をしてきました。2025年7月、オーナーより建物老朽化のため解体をしたいという申し出がありました。それを受けて、理事会で協議を重ねた結果、活動を整理して事務所を移転することを決定しました。
2. 8月から物件探しに着手。契約OKの物件を紹介していただいたが利便性の条件が中々合わなかったり、金額・間取り・利便性などで好条件の物件があったが契約不可であったりと、難航しました。
9月には会報でお知らせし、会員の皆さんからも物件の情報をいただきましたが、中々実らずでした。
3. その矢先、10月に現在の物件にたどりつき、金ヶ作の事務所からは離れてしまいましたが、この物件は、間取りがそれなりにある、利便性は良い、月極駐車場があるなどの条件もありました。理事会で協議した結果、11月に移転することとなりました。
4. 11月中旬、事務所の引っ越し。協力会員の皆さんの力で行いました。11月17日には無事に初日を迎えることができました。
5. 移転に係る費用は、ふれあい寄付金運動「寄付で作ろう新しい活動拠点！」新「ふれあいネットまつどキャンペーン」を実施し、合計142名の方から寄付をいただき、撤去費用・家賃契約・什器購入、移設費用・電気工事などに充当しました。ご協力ありがとうございました。

2. 会員拡大・会員活動

1. 利用会員の増加の取組として、第1弾として移動サービスの募集チラシを作成し、ケアマネージャーに送ることをしました。結果、28名が入会し、サービス利用に結びつきました。
2. 協力会員人数を150人にすることを目標にボランティア説明会の定期開催を予定していましたが、移転などのこともあり、ほとんどできず、入会が6人に留まりました。

	種 別	2024年度 入会数	2025年度 入会数	2024年度 期末在籍数	2025年度 期末在籍数
1	ふれあい会員	16	25	148	144
2	みんなんち会員	1	3	11	11
3	正会員	14	6	112	111
4	賛助会員	0	0	12	7
5	合計	31	34	283	273

3. 会員の活動

- ①防災研修会&会員新年会（35名参加）
- ②移動サービス従事者研修会（17名参加）
- ③お誕生日会（5月・7月）を行いました。

4. 2026年2月には会員アンケートを行い、利用会員には生活全般で今困っていることを、協力会員にはボランティア活動、会への要望を伺いました。

3. たすけあい活動 ふれあいサービス・みんなんち活動

1. ふれあいサービス

協力者数・利用者数・提供時間数は前年度に比べて微減でした。

	種類	2024年度 実績	2025年度 実績	前年対比
利用者数	移動サービス	534	538	100.7%
	生活援助サービス	134	104	77.6%
	合計	668	642	96.1%
協力者数	移動サービス	212	203	96.8%
	生活援助サービス	114	98	86.0%
	合計	326	301	92.3%
時間数	移動サービス	2501	2432	97.2%
	生活援助サービス	426	317	74.4%
	合計	2927	2749	93.9%

2. みんなんち活動

- ①居心地の良い居場所を目指して、楽しい講座活動とおとな食堂の2本柱で行いました。
- ②移転が決まるまでのギリギリの10月まで開催することができました。

	内容	参加人数	備考
1	健康麻雀	81	6回開催
2	手芸教室	16	6回開催
3	スマホ教室	20	7回開催
4	書道教室	34	7回開催
5	絵手紙教室	53	7回開催
6	DANCEDANCE みんなんち	40	7回開催
7	みんなで歌おう	116	7回開催
8	オカリナサークル	36	6回開催
9	映画鑑賞	17	4開催
	講座参加合計	413	
	おとな食堂	321	41回開催

- ③移転後、長らくお休みをしていましたが、来年度再開に向けてのみんなんち検討チームを発足し、会議を重ね、2月・3月にはプレオープンを行いました。

開催日	内容
2月24日	健康麻雀
2月25日	健康麻雀
3月3日	体操
3月17日	絵手紙
3月17日	みんなで歌おう
3月25日	健康麻雀

4. 制度サービス

1. 通所介護（デイサービスるんるん）

- ①事務所の移転の際に、物件を探しましたが、デイサービスができるような物件・条件がなく、止む無く休業を決断。9月末で幕を閉じました。
- ②5年3ヵ月の実施したるんるんで培った人脈・ノウハウを今後の活動に活かしたいと思います。
- ③1ヵ月平均141.5人のご利用がありました。

2. 居宅介護支援・相談支援

- ①ケアマネジャーを1人採用し、4人体制をとりました。
- ②事務所移転に伴って、営業圏域が変わってしまうことにより、受け入れが一時期停滞しました。移転後、徐々に受入人数の増加が見られ、前年度に比べると受入利用者数が105%増加しました。
- ③テレワークを活用し、利用者と接する機会が増え、良いケアマネジメントができました。

3. 訪問介護・移動支援

- ①10月より専任のサービス提供責任者を採用し、また、ヘルパーも増員して、安定した収益部門として1人立ちできるよう体制・確立することができました。
- ②しかしながら、サービス提供時間数は前年比87.1%と減少しました。

制度サービスの種類	提供時間数			利用人数		
	2024実績	2025実績	前年対比	2024実績	2025実績	前年対比
居宅介護支援	—	—	—	1510	1587	105.1%
相談支援	—	—	—	131	104	79.3%
訪問介護	1993.6	1661.6	83.3%	331	229	69.1%
移動支援	147	204	138.7%	27	31	114.8%
合計	2140.6	1865.6	87.1%	1999	1951	97.5%

5. 社会活動

1. 佐久間浩子さんお別れの会を開催し、100名超えを参加者がありました。参加者には、家族・会員・介護保険事業者・元会員などたくさんの支援者が集まりました。
2. 今年で第6回目となった、みんなんち広場～マルシェ&コンサートを開催し、過去最大の参加者数となりました。
3. つながるステーションinときわ平に出展し、社会的知名度を高めました。移転後は、新しい地域への挨拶をはじめ、参加していくところです。
4. 国土交通省認定福祉有償運送運転者講習会を年2回開催しました。今後、会場探し、新しいカリキュラム、運営体制の再構築が必要です。
5. 東日本大震災復興支援では、引き続き宮城県東松島市の被災者が取り組む地域交流活動「東松島みんなんちクラブ」の事務局として支援・活動をしました。復興庁の補助金終了により、今後の活動への対策が必要です。

6. 会の運営と財務

1. 理事会を毎月開催し、会運営の要として役割を果たしました。
2. 24時間テレビからの福祉車両の贈呈などの助成金の取得をしました。
3. 移転に伴い引っ越し費用がかかり、結果赤字決算となりました。
4. 制度サービスでは、黒字化はできていますが、たすけあい活動・NPO活動分野での支出のカバーができない状況です。

	年間の主な取り組み
4月	
5月	前代表 佐久間浩子さんの急逝 代表の交代 5月25日 通常総会 5月27日 お誕生日会 5名参加
6月	6月1日 第1回福祉有償運送運転者講習会 12名受講 6月14日 まつどDeつながるステーションinときわ平 ボランティア9名参加
7月	7月15日 地域新聞取材（掲載は8月） 7月22日 お誕生日会 3名参加 7月27日 移動サービスボランティア研修会 17名参加 福祉車両の操作をテーマに演習、意見交換も実施
8月	新事務所の物件を探し始める
9月	9月7日 第2回福祉有償運送運転者講習会 12名受講 9月21日 前代表 佐久間浩子さんのお別れの会 実人数100名超の参加 9月末 ふれあいデイサービスるんるん休止
10月	10月26日 みんなんち広場 マルシェ&コンサート 来訪者 約100名 10月末 みんなんち活動休止
11月	11月15日・16日 事務所の移転 会員のかで引っ越し作業を実施
12月	移転後の残務処理
1月	1月11日七草マラソン・ランナー3名と応援団が参加 1月18日新年会&防災研修会 実人数35名参加
2月	みんなんちプレオープン
3月	みんなんちプレオープン 日本テレビ 24時間テレビ から福祉車両寄贈